

変更

5月2日に提供した資料について、当日、悪天候の予報のため、次のとおり日程を変更します。

令和7年5月2日（金）
水産課漁業調整室資源管理グループ
担当者 大山・小林・湯谷（内線 3973）
（電話 087-832-3477）

庵治町沖合でイイダコ産卵床の放流を行います

イイダコの資源を増やすため、庵治漁協小型機船底曳網漁業部会は令和6年から地元の港で水槽を設置し、イイダコ産卵床※の育成に取り組んでいます。

今回、同部会が今年4月から育成したイイダコ産卵床（約40個）を庵治町沖合に放流します。なお、今回は新たな取り組みとしてふ化したイイダコが隠れるシェルターと一緒に放流し、その後の生き残りについて追跡調査する予定です。

※「イイダコ産卵床」：産卵前のメスのイイダコを貝殻と一緒に水槽で育成し、貝殻に卵を産み付けさせたもの。

1. 日時

令和7年5月 ~~4~~13 日（~~土~~火）13時00時から（集合時間 12時45分）

2. 集合場所

庵治漁業協同組合（高松市庵治町6377番地1）

3. 取材の申し込みについて

- 取材を希望される場合は、申込み票に必要事項を記入いただき、5月~~8~~12日（~~本~~月）~~16~~12時までにFAX又は、メールにて送信ください。

FAX：087-806-0200 メール：suisan@pref.kagawa.lg.jp

当日連絡先（水産課携帯）：090-7624-2071

- 当日、庵治漁港から県有船に乗船いただき、海上で放流の様子の取材が可能です。ただし、船の定員に限りがあるため、乗船取材は1社2名までとし、先着順とさせていただきます。乗船取材のご希望の有無も申込み票に記入ください。

4. 当日のスケジュール

時間	内容
12：45	庵治漁業協同組合に集合（陸上にてイイダコ産卵床を取材用に展示）
13：00	庵治漁業協同組合にて放流準備
13：30	庵治漁港を出港、庵治町沖合で放流（希望者は県有船から沖合で放流の様子を取材）
14：30	庵治漁港に帰港

5. 悪天候時の対応について

悪天候時により、取材対応が難しい場合は、5月~~9~~12日（~~金~~月）14時までに取材中止についてお知らせします。

6. その他（参考情報・画像等）

＜県内イダコ産卵床の放流数（個）＞

	県水産試験場	漁業者	
		庵治漁協底曳部会	中讃地区底曳網協議会
R3	400	-	-
4	400	-	-
5	730	-	-
6	750	30	50
7	332	40（※）	104

※今回、放流分の見込み数。

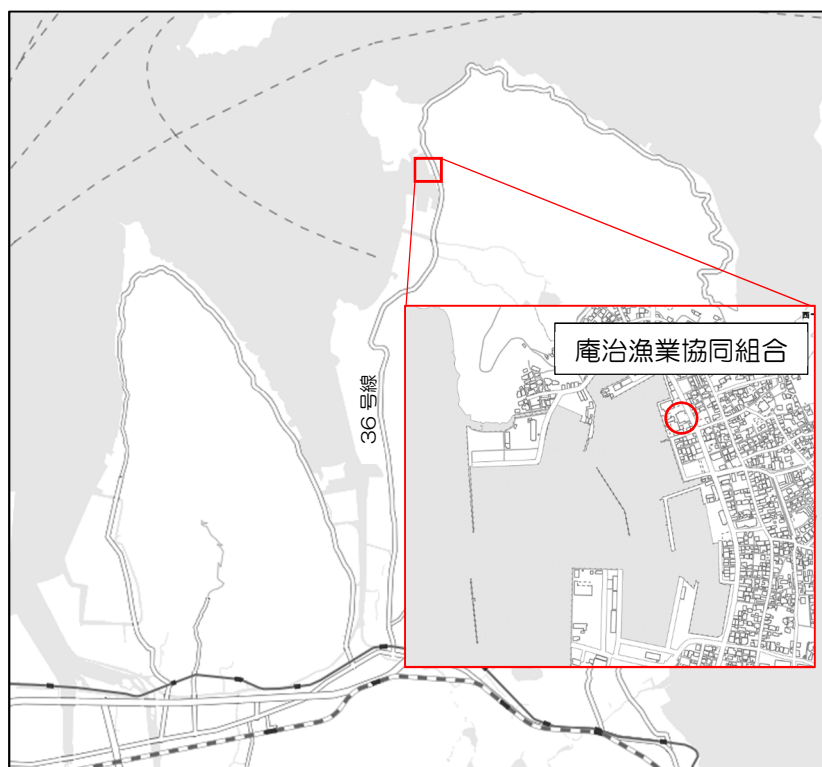


親イダコと卵



シェルター

※ヤシ殻ネットにカキ殻を詰めたもの



集合場所（庵治漁業協同組合）

出典：国土地理院 HP-「地理院地図 Vector」より加工して作成

イイダコ産卵床放流に係る取材申込み票

送信先 水産課漁業調整室資源管理グループ

FAX 087-806-0200

メール suisan@pref.kagawa.lg.jp

報道機関名	代表者氏名	人数	乗船取材希望 の有無	電話連絡先